

認知症教育授業カリキュラム【小学校低学年向け】

おじいちゃん
おばあちゃん

だいすき

対象者：小学校1,2年生

時間：45分

場所：教室

目標：ぼく、わたしたちと、

おじいちゃん おばあちゃん

たちのちがいを知って、

仲良くする態度を育てる。

活動

内容

＜導入＞

お年寄りとのふれあい
体験を发表する

- ・地域の行事でのふれあい「お祭りに行ったよ。」
- ・自分の祖父母とのふれあい「おじいちゃんと遊んだよ。」
- ※「ぼくの名前をお兄ちゃんと間違っていたよ。」
- 「同じことを何度も話していたよ。」
- 「歩くのがとてもゆっくりだったよ。」

おじいちゃん・おばあちゃんともっと仲良くなろう。

＜展開＞「どうしよう?」の場面をロールプレイングで考える。



- ・教師がお年寄り役を演じ、お年寄りの気持ち、子供の気持ちを考え发表する「どうしてあげたらいいかな?」
- ・子供同士で役割を変え、様々な場面を考える。

＜まとめ＞

感想を发表し合う。

- ・「おじいちゃんたちも大変なんだね。」
- ・「今度おばあちゃんに会ったらやさしくしたいな。」
- ・「おじいちゃんに会いたくなかったよ。」

おじいちゃん・おばあちゃんだいすき

対象：小学校1年、2年／時間：45分／場所：教室

目標：ぼく、わたしたちと、おじいちゃん、おばあちゃんたちのちがいを知って仲良くする態度を育てる

活動	内容
導入 お年寄りとの ふれあい体験を 发表する	地域の行事でのふれあい「お祭りに行ったよ」 自分の祖父母とのふれあい「おじいちゃんと遊んだよ」 ※ぼくの名前をお兄ちゃんと間違っていたよ ※同じことを何度も話していたよ ※歩くのがとてもゆっくりだったよ
おじいちゃん・おばあちゃんともっと仲良くなろう	
展開 「どうしよう?」の場面をロールプレイングで考える おうだんどうをわたりきれなくてあるいている たくさんのにもつをもってあるいている でんしゃ・バスでたっている でんしゃ・バスのなかをうろうろしてる おなじことをなんかいもきく	・教師がお年寄り役を演じ、お年寄りの気持ち、子供の気持ちを考え发表する「どうしてあげたらいいかな?」 ・子供同士で役割を変え、様々な場面を考える
まとめ 感想を发表し合う	・おじいちゃんたちも大変なんだね ・今度おばあちゃんに会ったらやさしくしたいな ・おじいちゃんにあいたくなかったよ

認知症の家族が
いたら...
教え
表現し、伝えたい
道徳授業

[illegible]

自分の家族が認知症だったらという場面を考え、表現し合い、家族の思いやりについて意識を高める。

	活動	内容
導入 5分	○認知症クイズをする	3年時に学習した認知症について振り返り、本時の関心を高める
展開 35分	自分の家族が認知症だったら…？関わり方を考えよう。	
	○資料を読み自分の考えを書く ○それぞれの考えを共有する ・ペア・グループ ○グループでの考えをもとに ロールプレイをする ・おばあちゃん・自分	○認知症のおばあちゃんが料理をつくるという読み物資料 ○ペアで交流し自分の考えを伝えられるようにする ○ロールプレイをすることで具体的場面を想起しやすくなる
終末 5分	○本時の振り返りを ワークシートに書く ○本時の感想を発表する	○学習活動に対して自分の思いや感想を書くように声をかける ○今後の生き方につながる感想を賞賛する

認知症教育授業カリキュラム【小学校高学年向け】

認知症 って何？

～児童の気づきをもとに
共感的理解を
育み福祉の
学習につなげる
導入とする～

対象：5・6年生

流れ	学習活動	時配
導入	- 防災無線で流れている行方不明者の放送を聞く - 千葉市内で1年間の行方不明者数を知る	7分
ゲストティーチャーのお話	ゲストティーチャーより認知症の話聞く (脳の秘密・主な症状)	10分
ロールプレイング	認知症の疑似体験をする 4人グループでロールプレイング (A)認知症の人 (B・C) 家族 (D) 観察	15分
気づきの発表 と ゲストティーチャーの アドバイス	- それぞれの立場からの気づきを発表する - ゲストティーチャーからのアドバイスを聞く	20分
ふり返り	授業を通して気がついたり考えたりしたことを書く	8分

認知症って何？

対象：小学校5年、6年／時間：60分／場所：教室

目標：児童の気づきをもとに共感的理解を育み福祉の学習につなげる導入とする

流れ	学習活動	
導入	防災無線で流れている行方不明者の放送を聞く 千葉市内で1年間の行方不明者数を知る	7分
ゲストティーチャーのお話	ゲストティーチャーより認知症の話聞く 脳の秘密・主な症状	10分
ロールプレイング	認知症の疑似体験をする 4人グループでロールプレイング A認知症の人 B・C家族 D観察	15分
気づきの発表と ゲストティーチャーのアドバイス	それぞれの立場からの気づきを発表する ゲストティーチャーからのアドバイスを聞く	20分
振り返り	授業を通して気がついたり考えたりしたことを書く	8分